

TEIJIN

Human Chemistry, Human Solutions



地域包括ケアシステムの運用をささえる

～住み慣れた地域で自分らしい暮らしを～

VitalLink
バイタルリンク®

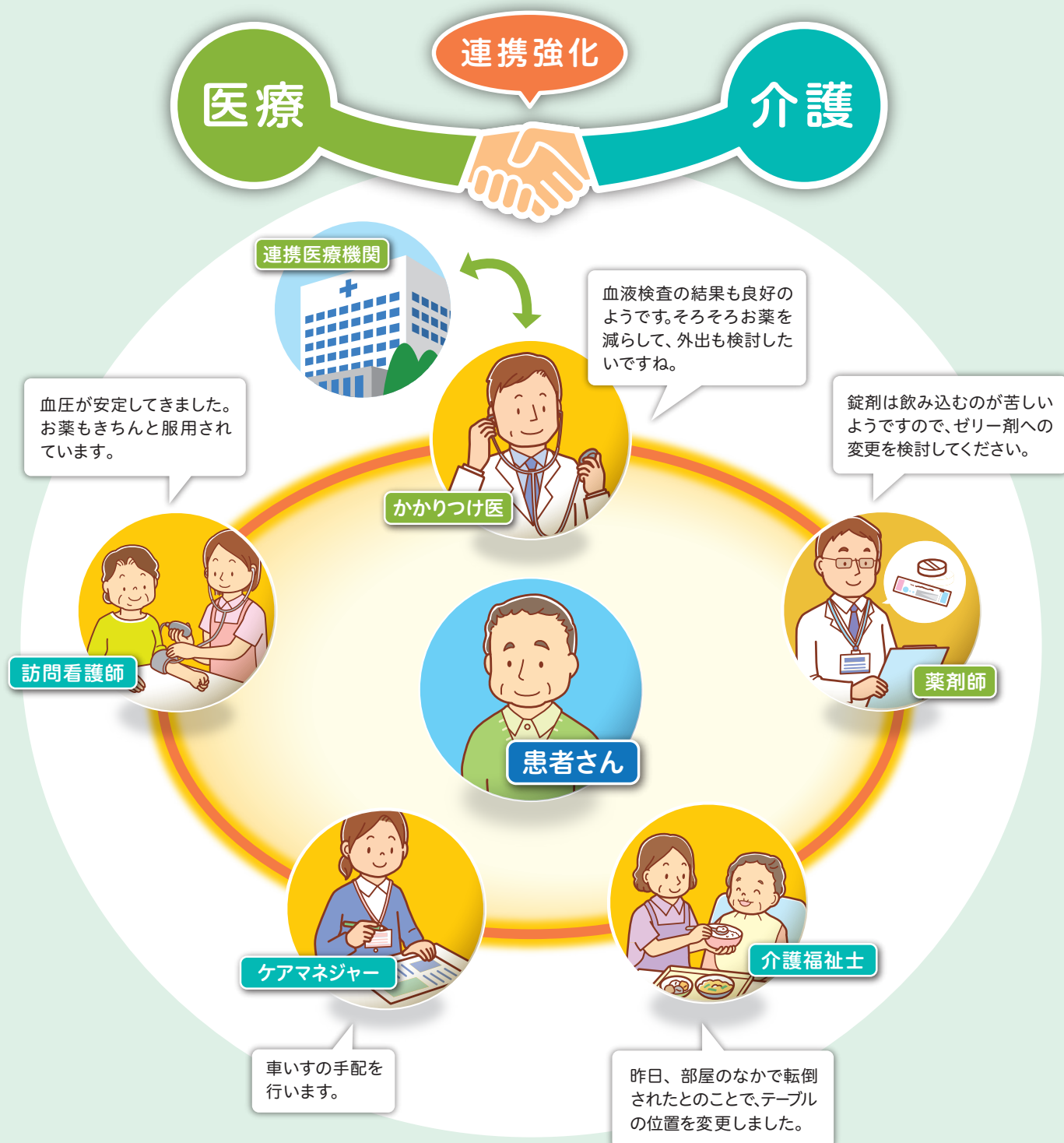
多職種連携情報共有システム

多職種連携で在宅患者を支える社会へ

地域包括ケアシステムの実現に向けた多職種連携の必要性

「地域完結型」医療へのシフトを実現するためには、住まい・医療・介護・予防・生活支援が包括的に提供される体制、すなわち「地域包括ケアシステム」の構築が必須です。

「地域包括ケアシステム」では、かかりつけ医、訪問看護師、薬剤師、ケアマネジャー、介護福祉士など多職種間の切れ目のない連携によって、患者さんが住み慣れた地域で可能な限り自分らしい生活ができることを目指します。





● 多職種連携における情報共有の課題

多職種連携における情報共有は、さまざまな形で取り組まれていますが、紙媒体ではリアルタイムでの情報共有が難しいことや、関係者への情報伝達に手間がかかるなどの課題がみられます。また、せっかく測定したバイタルデータが測定者ごとに分散していると、経時的な管理が困難になり、患者さんのケアに活かすことが難しくなります。

ICTシステムの利用に際しても、複雑・多様な機能により習得までに時間を要するケースや、セキュリティ面に対する不安などの課題が考えられます。

紙媒体での情報共有では…

- ☹️ 患者さんの情報をリアルタイムで確認することが困難
- ☹️ 手書きの連絡ノートやFAXなどでは情報の蓄積・管理が難しい



ICTシステム導入にあたっては…

- ☹️ うまく活用できるか心配
- ☹️ セキュリティは万全か情報漏洩の危険性はないか不安



バイタルリンクの特徴

バイタルリンクで課題を解決

バイタルリンクは、パソコンやスマートフォン、タブレットを用いて、情報の閲覧や登録が可能なため、いつでもどこでも、患者さんの情報を簡単に確認・共有ができます。

また、分散していたバイタルデータの一元管理が可能なため、経時的な変化が捉えやすくなります。

シンプル機能で簡単操作

- 多職種間でリアルタイムな情報共有を実現
- 弊社専任スタッフが適宜サポート
- バイタルデータの経時的な蓄積・管理が可能
- 安心・安全のセキュリティシステム

連絡帳機能

多職種間における詳細で新しい情報の共有を可能にし、切れ目のない連携でよりよいケアの実現をお手伝いします。病状の写真や各種報告書などの画像を添付して送ることもできます。

タイムライン形式で
分かりやすい！

既読の確認が
できます

メール
配信機能

重要な情報を共有する場合は、連携をしている多職種へメールを配信し、見逃しを防止します。タイムライン上でも重要メッセージマーク(📢)が表示されます。

各種報告書

残薬確認

送信可能なファイル形式
jpg/png/PDF/Excel/
Word/PowerPoint など



バイタルデータ管理機能

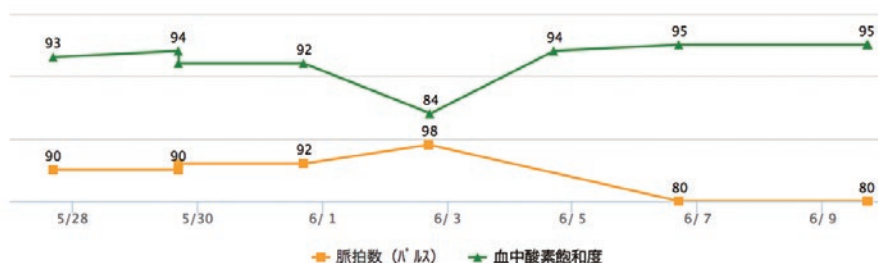
バイタルデータを一元管理することにより経時的な状態変化が確認でき、患者さんのケアに活かすことが可能になります。



バイタルデータ入力画面では
直接入力とNFC*を利用した入力が可能です

*NFC (Near Field Communication) : Felica などに用いられている非接触 IC カードの規格。
※NFC を利用したデータ自動入力には、NFC 対応の医療機器及び携帯端末が必要となります。

● バイタルデータのグラフ



入力可能な項目

- ☐ 体温
- ☐ 血圧
- ☐ 脈拍
- ☐ SpO₂
- ☐ 血糖値
- ☐ 体重
- ☐ BMI
- ☐ 体脂肪率
- ☐ 歩数

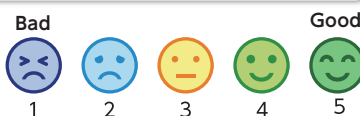
日常生活、療養状況評価機能

日常生活や療養状況の評価項目を自由に設定することができます。

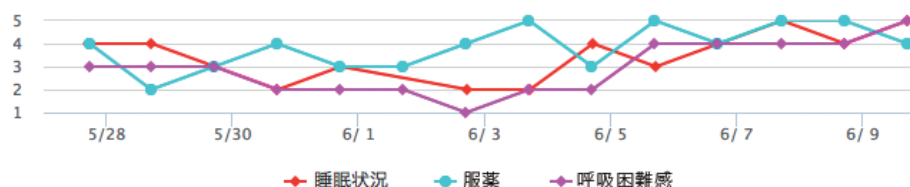


患者状態を表すアイコンを選択するだけで
簡単に5段階の評価を入力することができます

分かりやすい
アイコン表示



● 患者状態のグラフ



任意の項目を設定可能
(設定項目例)

- ☐ 睡眠状況
- ☐ 服薬
- ☐ 呼吸困難感
- ☐ 痛み
- ☐ 食事

バイタルリンクの特徴

療養のポイント機能

患者さんごとに指示事項やバイタル等の測定・観察してほしい項目を医師が設定でき、多職種間で共有できます。



患者さんに関する指示事項は、どの画面からも指アイコン（)から表示できます。

測定・観察してほしい項目名は、青字で表示されます。

にこちゃんマークを選択すると医師が設定した基準が表示されます。

バイタル値については、医師が設定した基準値を外れた場合は、黄色でお知らせします。

体温計入力

測定日時 2018/02/09 10:44

体温 38.2

クリア 続けて入力

測定日時 体温

患者状態入力

測定日時 2018/02/09 10:43

健康状態  体調の訴えが少し増えた

睡眠状態 

活動  外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたり

食事 

息切れ 

倦怠感 

キャンセル 入力完了

その他機能

カルテ情報やおくすり情報などの患者さん情報を登録・共有



多職種メンバーのスケジュール管理



オフライン登録機能



スマートフォン・タブレットがインターネットに繋がらない状態下では、連絡帳メッセージとバイタルデータは端末に保存されます。インターネットへの接続後に端末に保存したデータはサーバへの登録が可能となります。



ご利用開始までの流れ

- ① **利用申込** 所定の手続きに沿ってお申込みをいただきます。
- ② **導入準備** 情報共有を行う連携先と運用方法をお決めいただきます。
連携先を含め、ご使用になるパソコンやスマートフォンにバイタルリンクをインストールしていただきます。
- ③ **登録作業** 情報共有を行う連携先のメンバーや、対象となる患者さんの情報を登録していただきます。

ご利用開始

導入後も安心してご利用いただけるよう、弊社専任スタッフが適宜サポートします。

厚生労働省ガイドライン*に準拠したセキュリティシステム

* 厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」(第5版)等が要求する「2要素認証」に準拠。さらにSSL/TLS通信によってセキュリティを確保しています。

通信情報の暗号化に加え、電子証明書とID・パスワード入力による2要素認証で大切な患者さんの情報を管理します。



*1 証明書（電子証明書）

バイタルリンクへの通行証です。管理者が認めた端末（スマートフォン、タブレット、PC等）に電子証明書をインストールしてご利用いただけます。電子証明書がインストールされていない（認められていない）端末からはバイタルリンクへはアクセスできないため安全です。

*2 暗号化（SSL/TLS通信）

相手を相互に認証した上で、情報を暗号化、署名を施して、盗聴、改ざん、なりすましを防止します。

動作環境

端末の種類		OS		ブラウザ
		名称	バージョン	名称
Web版	PC	Windows	7 以降	Google Chrome
		mac OS	10.10 以降	Safari
アプリ版	iPad	iOS	8 以降	Safari
	スマートフォン タブレット	iOS	8 以降	—
		Android	4.4 以降	—

※1) iPadのみ推奨。iPhoneでは操作できない機能があります。
※2) Google Chromeは、最新版を推奨。別途入手のうえ、インストールしてください。
その他の環境・外部へのインターネットアクセスが可能であること。
・電子証明書やアプリがインストール可能であること。

商標情報

※Apple, Appleのロゴ、iPad, iPhone, iTunes, Safariは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
※Google, Googleのロゴ、Google Play, Google Playのロゴ、Android, Androidのロゴ、Gmail, Google Chromeは、Google LLCの商標または登録商標です。
※Microsoft, Windows, は、米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。
Windowsの正式名称はMicrosoft Windows Operating Systemです。



帝人ファーマ
地域包括ケア関連事業サイト

ササえる

<https://TEIJIN-33LJP>



発売元 帝人ファーマ株式会社
〒100-8585 東京都千代田区霞が関 3-2-1

お問い合わせ先